

公益社団法人 日本トライアスロン連合（JTU）

第1号議案 2020年度（令和2年度）臨時理事会 議事録（案）

[1] 開催：2020年4月24日（金）15：00～18：04

・方式：インターネットによるウェブ会議

[2] 出席（理事21名、監事2名）：

岩城光英、國分孝雄、仲井公哉、大塚眞一郎、中山正夫、岸田吉史、飯島健二郎、山倉紀子、鈴木貴里代、和田知子、関根明子、山根英紀、富川理充、園川峰紀、山倉和彦、小林洋、吉田隆雄、宮本悦子、大野徹雄、加納修二、宮城直久（以上、理事21名）。

荻原政吉、秋山智昭（以上、監事2名）

・オブザーバー（5名）中山俊行（オリンピック対策チームリーダー）、牛島史雄（メディカル副委員長）、小池賢（事業企画委員）、吉越美佐・齋藤徹（パラオリンピック対策チーム）

・事務局出席（7名）坂田洋治、土屋佳司、児玉健太、島村直子、萩原舞、長江千明、大岩葵

[3] 議事の経過

JTU 定款第6章（理事会）第34条（決議）により、事務方が出席理事ごとに確認し、定足数を満たしていることを報告した。監事からは、ウェブ会議の公益法人法の解釈から、出席者の意見の即時性と双方向性が確認されており、正式な理事会として成立することが述べられた。

定款33条（議長）により、岩城会長が議長として開催宣言を兼ねた挨拶の後、同第23条（理事の職務及び権限）による会長及び業務執行理事の職務執行状況が報告された。その後、審議順の変更説明があり、ウェブ会議の進行役に坂田次長、議事録確認者に大塚専務理事と園川理事、議事録作成者に事務方を指名し、議案の審議に入った。

[4] 議案

第1号議案）前回理事会議事録承認

2019年度第5回理事会の議事録案について、メール回覧済であることを事務方が報告した。

進行役は、画面映像と音声により、賛成・反対・棄権をそれぞれ確認し、結果を議長に伝えた。これを受け、議長は、満場異議なしの承認可決を報告した。以降の議案についても、同方式で賛否確認を行う。

・承認事項) 2019年度第5回理事会(2020年3月25日開催)議事録案

第2号議案) 理事からの状況報告と方針

新型コロナウイルスの影響について、各ブロック理事等から現状と課題報告そして要望等があり、加盟団体意見交換会(4月30日・ウェブ会議)でさらに状況を把握し、必要な対策を講ずることが了承された。

・報告骨子と対応※)

大会中止によるJTU登録会費の返金要望について、同会費が競技団体の年間公益活動のためであることを理解願っていることが報告された。他には、大会中止による収入減への支援金希望(JTU支援金交付対応は理事会承認で実施例あり)、また周辺に配慮した屋外練習であっても非難される社会風潮などについて報告があった。

・方針) 各課題・要望は個々に対処する。国民の健康が重視されるなか、社会との調和のなかで、トライアスロンを健康スポーツとしてさらに訴求してゆく。

第3号議案) アスリート委員会の正副委員長選任・理事候補推薦(再提案)

標題について、大塚専務理事の報告に続く質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) アスリート委員長: 上田藍(千葉)、副委員長: 佐藤圭一(愛知)、細田雄一(東京)

・承認事項2) 理事候補(年度内6月定時社員総会提出) 上田藍(千葉)、佐藤圭一(愛知)

第4号議案) 2020JTUエリート女子強化支援事業(実施事項)案

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

・承認事項) 2020JTUエリート女子強化支援事業(実施要項)案

・説明骨子) 第32回オリンピック競技大会(2020/東京)での目標達成に向け、代表候補選手の個別強化環境の整備のために、ITU個人オリンピック資格取得ランキング

(OQR)100 位以内の女子選手及び帯同スタッフに総額 600 万円を上限に経費支援する。

第 5 号議案) 日本選手権、年代別日本選手権の開催 (再提案)

標題について、例年実施のお台場の現状及び年代別日本選手権の方向性について、鈴木常務理事と小池事業企画委員から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 日本選手権及び年代別選手権の開催方針

- ・説明骨子) 日本選手権会場候補のお台場実施が不可となった場合、年代別日本選手権と共に長良川で実施 (10 月 17・18 日の 2 日間) する。ただし、新型コロナウイルスの感染状況が収束し大会実施への準備が整っていることを前提とする。

第 6 号議案) 大阪城大会 (JTU 共同主催) の財務関連

標題について大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 大阪城大会の財務状況改善を目的とした(社)大阪府トライアスロン協会への一時貸付

- ・説明骨子) 大阪城大会実行委員会から、各種助成金の入金予定の都合により、短期借り入れ申請があった。今年 6 月迄の返済見通しがあり、無利子無担保で貸し付けを行う。

第 7 号議案) エイジグループランキング関連

標題について小池事業企画委員から説明があり、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項) 2020 年エイジグループランキング大会実施方針

- ・説明骨子) エイジランキング対象のロングディスタンス 3 大会が中止、1 大会が延期となり、2020 年エイジグループ・ロングディスタンス・ランキングは休止とする。スタンダード距離向けは、対象大会が 10 を下回ったらランキングを休止し、日本エイジグループトライアスロン選手権の実施要項の見直しを行う。

第 8 号議案) 理事会、社員総会等の開催と方式

新型コロナウイルスの影響が継続的に予想され、今後の会議をウェブ方式で行うことについて大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満

場異議なくこれを承認可決した。

・承認事項) 2020年6月までの理事会・社員総会等の日程

加盟団体意見交換会議兼社員総会リハーサル(ウェブ会議) 4月30日(木)15時~18時

臨時理事会(ウェブ会議) 5月15日(金)15時~17時

定時理事会(ウェブ会議) 6月9日(火)10時~12時

臨時理事会(ウェブ会議) 6月24日(水)午前中

定時社員総会(JTU事務局を拠点会場とするウェブ会議) 6月24日(水)13時~16時

・補足説明) ウェブ方式での理事会や社員総会はいずれも、出席者の意見の即時性と双方向性が満たされていることが前提で、通常会議と同じ要領で議決することができる。また、書面決議は、いずれの会議においても、全員(全社員、全理事)の賛成により決議が可能となる。なお、理事会の場合は、監事が異議を述べた場合はこの限りとはしない。

[5] 閉会宣言

國分副会長の挨拶の後、本日の臨時理事会すべてが終了したことが告げられ、18時04分に閉会した。

※備考)

「ブロック理事当の主要報告と対応」

1) 大会中止と登録会員の減少と対応

- ・会員数の減員傾向にあり、収入減からの財政難が懸念される。
- ・大会中止での発注経費があり赤字補填が必要。支援給付金申請を希望する加盟団体がある。
- ・9月開催の大会でもエントリー数が伸び悩んでいる。会員登録数にも影響が及んでいる。
- ・会員の引き留め方法やトライアスロン離れへの対処策が求められる。
- ・JTU加盟団体支援交付金制度の個別対応が可能である。詳細は別途。
- ・大会の延期・中止の判断期限の判断が難しいため、開催地域特有の事情を考慮し、JTU事務局が個々に相談に応じている。

2) 大会参加費の返還要請への対応

- ・ 大会中止に伴うエントリー費返金対応では、ネットショッピングの商品券や電子マネーなど手数料がかからない方法を講じている。今のところ返金に関する苦情はない。
- ・ 本業としてのトライアスロンのスクールなどの状況把握が必要である。
- ・ 大会により全額返金、一部返金、返金ナシなど様々な対応を講じている。基本は、大会中止までの収支決算による返金である。

3) 今後の大会対応

- ・ WHO（世界保健機関）のマスギャザリングのガイドラインが新しくなっている。感染が疑われる症例が出た場合、大会主催者の敏速で適切な対応が求められる。
- ・ 国体や各カテゴリーの日本選手権が年内に開催される場合、代表選考大会や国体予選会の開催が難しく、新たな選考基準の策定が必要である。
- ・ 大会日程の変更に伴い、開催日が重複すると審判員不足が懸念され、相互的な対応が求められる。
- ・ 沖縄県民体育大会トライアスロン競技（7月）は、高校生ボランティア確保ができず、開催を断念した。今後、スタッフ、ボランティアの配置が肝要となる。
- ・ 長野県諏訪湖周辺でミドルディスタンス新規大会計画が進んでいる。

4) 政府方針による自粛期間中の練習対応

- ・ 地域格差もあるが、外出自粛や3密回避方針が周知される中、屋外でのジョギング程度でも後ろめたさを感じたり、周囲から厳しい視線を浴びる傾向が高まっている。
- ・ 周辺に配慮した制限付きの屋外練習は、健康維持のために必要と認識されるが、現時点では政府方針を尊重し、室内で心肺機能に負荷をかける運動などもあり、知恵と工夫で乗り切ることをお願いしたい。
- ・ 新型コロナウイルスについては未解明のことが多く、屋外活動については、各種情報を取捨選択し、メディカルとして総括分析し必要に応じ配信したい。